

## 徳山高校SSH科学技術人材育成重点卒業事業 「山口県生徒環境講座」 第6回講座

平成29年10月28日(土)午前10時から午後3時の日程で、県内の高校生24人(岩国高校1人、山口高校1人、宇部高校7人、下関西高校8人、徳山高校7人)が参加し、徳山高校において、以下のような研修講座が実施されました。

### (1)【講義・実習】 バイオマスソーラー発電カーの原理と実演

講師 芝浦工業大学工学部 教授 高見 弘 先生

バイオマス発電やスターリングエンジンについての講義を聴いた後、木質バイオマス燃料スターリングエンジンとソーラー発電のハイブリット電源車の見学を行いました。先生は一時期、宇部に住んでおられ、その際の1991年の台風19号の被災経験から電気とお湯の大切さを感じられたことが研究のモチベーションになっているというお話をいただきました。宇部高生にも、とても身近に感じられたお話しでした。

電源車の見学では、バイオマス燃料でつくったお湯に足を浸したり、発電中もとても静かであることを実際に確かめたりすることができました。最後に外国からの留学生と交流する機会もあり、お互いのことをいろいろと話することができました。



電源車の見学



留学生との交流

### (2)【講義・実習】 発表に向けたポスター作成の基礎

講師 広島大学大学院生物圏科学研究科 准教授 西堀 正英 先生

午後からは2月にあるポスター発表のための講習会が開かれました。宇部高校の参加者は大部分が1年生科学部員であり、先週、部内でポスター発表をしたばかりなのですが、大学の先生から他人に伝わりやすいポスターの作り方、発表の仕方を教えていただき、自分の研究や発表に対するヒントをいただけたのではないかと思います。この成果を今後の発表に生かしてほしいと思います。



講義



グループワーク